

SNU シリーズ

蓄電池寿命警報発報タイミング

1. 発報タイミング

① 内部カウンタによる警報

周囲温度に対する寿命進行係数を考慮した減算カウンタ機能で、残り3カ月になると警報を出します。(周囲温度が高いと減算が早くなります。)

② 蓄電池寿命自動診断

蓄電池寿命自動診断は、毎月10日、20日、30日の15時に下記条件を満たした時に実施いたします。

- バッテリーが寿命でない(診断機能によるアラームが発生していない)
- 受電中である
- インバータ給電中である
- バッテリーが満充電である
- 装置7.5kVA および10kVA の場合は定格電力の約30%、15kVA および20kVA の場合は約20%以上である

尚、診断時間は、蓄電池の寿命、出力電力によって変化します。